

機 関 誌

いびき

第 63 号



目次

令和 7 年度後期講座案内	1
新着図書紹介	9
理療コンシェルジュについて	10
各種お知らせ	10

令和 7 年 9 月

北海道札幌視覚支援学校附属理療研修センター

令和7年度後期講座案内

令和7年度 研修講座メインテーマ

『より広く、深い治療技術の習得』

ご 挨 拶

「次の10年を見据えた理療研修センターの取組」

北海道札幌視覚支援学校附属理療研修センター

所長 井 上 敬

当センターは、旧北海道高等盲学校の附属機関として平成6年に開所しました。平成27年には、高等盲学校と札幌盲学校の統合移転により札幌視覚支援学校が開校し、現在地に移転しました。それに伴い、名称も北海道札幌視覚支援学校附属理療研修センターとなり、この地での開所から今年で10周年を迎えました。

全国的に見ても、当センターと同様の機能を持つ附属機関は他に類を見ない組織、施設です。当センターの機能をさらに充実させるとともに、次の10年を見据えた取組を進めてまいります。

一つ目は、「障がい児・者に対するマッサージ」についてです。障がい児・者の発達や成長を促すことを目的としたマッサージは、民間レベルでは全国的に既に行われています。しかし、特別支援学校内においては、機能訓練を目的とした取組は自立活動として行われているものの、理療師がマッサージを行い、特有の効果を期待して関わることは少ないと感じています。マッサージのもたらす様々な効果が、機能訓練や学習に向かう姿勢を下支えできるのではないかと考えています。そして、このことを全国の視覚特別支援学校・盲学校の特徴として発信できれば、理療のさらなる地位向上にもつながると期待しています。

二つ目は、「精神科領域と理療との親和性」についてです。このことについては、看護などの他分野で既に研究・検証がなされていますが、理療の職域としてはまだまだ開拓が不十分であり、その可能性と必要性を感じています。様々な要素が渦巻く現代社会において、精神疾患を有する総患者数は約603万人とされ、これによってもたらされる労働生産性の低下は社会問題となっています。この課題に対するアプローチとして「理療」が果たすべき役割について検証できればと考えています。今年度より当センターの嘱託医師を務めていただいている、札幌医科大学医学部神経精神医学講座の田所重紀医師にもご助言いただきながら、この取組を進めてまいります。これらの取組を加え、当センターの事業充実が理療の発展に寄与していければと思います。今後とも当センターの事業にご理解とご協力をお願いいたします。

I 受講のご案内

1 受講申し込み・受付

- (1) 受講申し込みの開始は、各講座の2カ月前の1日からとなります。定員となり次第、受付を終了いたしますので、できるだけお早めにお電話・メールにてお申し込みください。お申し込みの際は、氏名、使用文字（普通字・点字）、免許（あん摩マッサージ指圧・はり・きゅう）、電話番号をお伝えください。
- (2) 講座直前のお申し込みの場合、資料をご用意できない場合があります。
- (3) 受講をキャンセルされる場合は必ずご連絡ください。
- (4) 土・日曜開催の講座は、両日同じ内容を行います。受講はどちらか1日です。
- (5) 講座開始 15 分前までに受付・入室してください。

2 日程

※令和7年度より、外部講師による講座の開始時間が30分早くなりましたので、ご注意ください。

(1) 土曜開催

12:30～ 12:50	12:50～ 13:00	13:00～ 16:00	16:00～
受 付	開 講 式 オリエンテーション	講 義 実 習 (休憩を含む)	閉 講 式

(2) 日曜開催（センター指導員による講座の場合）

9:00～ 9:20	9:20～ 9:30	9:30～ 12:30	12:30～
受 付	開 講 式 オリエンテーション	講 義 実 習 (休憩を含む)	閉 講 式

(3) 日曜開催（外部講師による講座の場合）

9:00～ 9:20	9:20～ 9:30	9:30～ 11:30	11:30～ 12:30	12:30～ 14:30	14:30～
受 付	開 講 式 オリエンテーション	午前の部	昼 食 休 憩	午後の部	閉 講 式

3 その他

- (1) 視覚に障がいのある方がメモとして録音機器を使用する際には、所員に申し出てください。ただし、講師の承諾が得られなかった場合は、録音はできません。なお、写真・録画撮影は禁止です。
- (2) 講座資料は、受講される方に1部ずつ配付します。普通字・点字両方の資料を希望する方には、それぞれ1部ずつ配付します。また、テキストデータを希望する受講者には事前にメール等にて提供可能です。ただし、講師の承諾が得られなかった場合は、データを提供できません。
- (3) 講座資料の複製ならびにSNS等への転載は禁止です。
- (4) 受講中は、携帯電話等は「消音」モードに設定してください。
- (5) 実技を行う講座では、適した服装で受講してください。
- (6) 外部講師による講座の際には昼食を斡旋します。注文される方（介助者も含む）は、受講申し込み時にお知らせください。注文・キャンセルの受付は講座直前の木曜日、12時までです。事前に昼食を頼んだ方で、急遽当日欠席された場合は、後日代金をいただく場合がございます。
- (7) ゴミは各自でお持ち帰りください。
- (8) 講座案内（隔月発行）をメールにて配信しています。希望される方はメールアドレスをお知らせください。
- (9) 申し込み時にお聞きした個人情報、講座に関すること以外には使用しません。
※令和7年度から追加した内容です。ご確認ください。
- (10) 転倒防止等の観点から、各自で上履きをご持参いただきますようご協力をお願いいたします。
- (11) 当センターでは、各年度で受講者の生涯研修の取得単位を累計して記録しております。受講の際、希望される方には取得単位を明記した受講証書を発行いたしますので、お申し込みの際にお知らせください。

Ⅱ 後期研修講座計画

令和8年2月1日（日）の講座は、Zoom 配信も同時に行います。詳しくはホームページ、電話等でご確認ください。

【令和7年】

月	日	曜日	テーマ	講 師
10	5	日	腹診の基礎と実践	福田 毅 先生
	26	日	指圧の基礎と応用	岡本 雅典 先生
11	16	日	高齢者に寄り添う鍼灸治療	江川 雅人 先生
	29・30	土・日	血圧異常に対する理療治療	センター指導員
12	13・14	土・日	明日から使えるこの1穴	センター指導員

【令和8年】

1	18	日	浮腫に対する手技療法1	阿部 聰 先生
2	1	日	（午前）施術者として知っておきたいカウンセリングの知識と技術	中村 真通 先生
			（午後）最新の皮膚科疾患治療	管 裕司 先生
	15	日	浮腫に対する手技療法2	阿部 聰 先生

Ⅲ 地域研修講座計画

月	日	曜日	地域	テーマ	講 師
10	26	日	函館	股関節痛に対する理療治療	センター指導員
11	8	土	帯広	睡眠障害に対する理療治療	センター指導員
	9	日	帯広	股関節痛に対する理療治療	センター指導員
	16	日	札幌	高齢者に寄り添う鍼灸治療	江川 雅人 先生

※11月8日は、十勝三療研修会として開催いたします。

※詳細につきましては、ホームページまたは同封の案内をご覧ください。

IV 後期講座紹介

■10月5日（日）

あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師対象

『腹診の基礎と実践～夢分流を中心に～』

講師：太玄堂鍼灸院 院長 ^{ふくだ} 福田 ^{たけし} 毅 先生

治療を行う上で、患者さんの病態を的確に把握することは、治療の根幹をなす要素です。東洋医学的な視点に立った病態把握の方法としては、四診が大きな役割を果たします。その中でも、患者さんに直接触れ、身体の状態を把握する切診に関する知識・技術を高めることは、よりの確な治療を行うために重要と考えられます。

本講座では、これまでの研修講座で詳しく取り上げる機会が少なかった腹診について研修します。腹診では、腹部のどの部位に、どのような反応があるかを手で診ることにより、身体全体の状態をより詳しく把握することができます。

そこで今回は、北辰会会長の藤本蓮風先生に師事し、中医学、東洋医学の視点をもとに日々治療を行っておられる福田毅先生をお招きし、四診の基本、特に腹診について詳しくお話しいただくとともに、その行い方やそこから得られる情報の活用法、施術の仕方などについて、実習を通してご指導いただきます。

■10月26日（日）

あん摩マッサージ指圧師対象

『指圧の基礎と応用～妊娠中・産後のケア～』

講師：The 立川鍼灸院治療室ホスピターレ

院長 ^{おかもと} 岡本 ^{まさのり} 雅典 先生

日本発祥の手技療法として広く行われている指圧は、肩こりや腰痛などをはじめとした様々な症状を改善させる効果が期待できます。しかし、適切な手の使い方や姿勢で施術できていないと、施術者の母指や身体に痛みや変形などの症状を引き起こしてしまいます。

そこで今回は、長年にわたり国内外で正しい指圧の行い方を指導され、関連書籍も執筆されている岡本雅典先生をお招きし、正しい手の使い方・当て方、立ち位置や姿勢などについて実習を中心にご指導いただきます。施術者の負担を軽くし、かつ、しっかりと深部まで圧が届く技術を身に付けられる貴重な機会となります。

さらに、後半では妊娠中・産後の不調に対する指圧の仕方についてもご指導いただく予定です。

■11月16日（日）

あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師対象

『高齢者に寄り添う鍼灸治療』

講師：新潟医療福祉大学鍼灸健康学科

教授 ^{えがわ}江川 ^{まさと}雅人 先生

生活環境の変化とともに超高齢社会となった現在、がんや認知症をはじめ、加齢に伴う疾患に罹患する高齢者が増加しています。その結果、抗がん剤の副作用や体力の低下、精神的な不安などを感じる方は多く、そこからうつ状態やフレイルのほか、様々な不定愁訴につながります。そのような方々に対し、体に触れ、対話を大切にしながら治療を行う理療師の存在は非常に重要であると考えられます。

そこで今回は、長年にわたり鍼灸領域の最前線でご活躍され、高齢者の社会状況を含めて、高齢者に対する鍼灸治療を行ってこられた江川雅人先生をお招きし、認知症やフレイルの進行予防、抗がん剤の副作用などをはじめ、高齢者の感じる不調に対する施術及び、どのように高齢者に寄り添い、健やかに過ごすサポートができるかについてご指導いただきます。

■11月29日（土）・30日（日）

あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師対象

『血圧異常に対する理療治療』

講師：センター指導員

「高血圧治療ガイドライン 2019」によれば、わが国に高血圧の人は約4,300万人いると推定されており、もっとも患者数の多い生活習慣病となっています。脳血管障害、心疾患、腎臓病などを予防する上で血圧は非常に重要で、適切な管理が必要です。本講座では血圧異常をきたす疾患やその仕組み、理療治療について研修します。

■12月13日（土）・14日（日）

あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師対象

『明日から使えるこの1穴～治療からセルフケアまで～』

講師：センター指導員

施術機会の少ない症状に遭遇したとき、治療穴の選択に迷ったことはありませんか？また、患者さんから「痩せるツボはあるの？」、「自分でもツボ押しをしているけれど、ぜんぜん気持ちよくななくて…」などと言われた経験はないでしょうか？

本講座では、心身の不調や美容の悩みなど様々な症状に対する治療穴を紹介するとともに、患者さんにもわかりやすい取穴法や手軽にできるツボ刺激法について解説します。

■令和8年1月18日（日）・2月15日（日）

あん摩マッサージ指圧師対象

『浮腫に対する手技療法1～下肢編～』

『浮腫に対する手技療法2～上肢編～』

講師：北斗病院診療部リンパ浮腫センター

リンパ浮腫療法士 阿部^{あべ} 聡^{さとる} 先生

昨年開催しました「医療リンパドレナージの実際」では、リンパ浮腫およびリンパドレナージの手技や弾性包帯の巻き方など、多くの内容をご教授いただきました。また、実習では基本的な施術方法の一部をご紹介いただき、浮腫に対する手技療法を学ぶことができました。

今年度はその内容を踏まえ、浮腫に対する手技療法についてより詳しく学び、身に付ける機会を作りたいと考えました。

そこで、昨年度に引き続き阿部聡先生をお招きし、浮腫に対する実際の手技療法について、2回にわたり詳しくご指導いただきます。

■ 2月1日（日）

（ZOOM 配信も予定しています。）

あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師対象

（午前）『施術者として知っておきたいカウンセリングの知識と技術』

講師：東京呉竹医療専門学校鍼灸マッサージ科

科長 ^{なかむら} 中村 ^{まさみち} 真通 先生

日々の臨床の中で、よりの確に治療を進めていくためには、疾患や治療に関する知識や技術だけではなく、患者さんとの対話も重要となります。

患者さんとの対話では、どのようなことに悩み、また希望、期待があるのかということをつかえることで、患者さんに寄り添った治療を行うことができます。患者さんとの対話に際しては、カウンセリングに関する知識・技術を活用することで、よりスムーズに患者さんとの信頼関係を築き、治療効果を高めることにもつながるのではないかと考えられます。

そこで、理療師であり、公認心理師でもある中村先生に、カウンセリングの基本的な知識とともに、施術者だからこそできるカウンセリングについて、ご講義いただきます。

（午後）『最新の皮膚疾患治療』

講師：札幌医科大学医学部皮膚科学講座

助教 ^{かん} 菅 ^{ゆうじ} 裕司 先生

人間の最も外側でバリア機能を持つ皮膚は、感染対策に重要な組織です。しかし、乾燥や化学物質の接触、健康状態の変化、高齢による皮膚代謝の低下などの影響から多様な障害を受けています。そのため、アトピー性皮膚炎や皮脂欠乏性皮膚炎などの様々な皮膚疾患に悩まされている方は多く、皮膚の不快感や荒れ、掻痒感は日常生活に大きな悪影響を及ぼします。

そこで、札幌医科大学にて幅広い皮膚疾患の診療を行うとともに、よりよい治療法の確立を目指して日々研究をされている菅裕司先生をお招きし、皮膚疾患治療の最新の動向のほか、様々な皮膚疾患の治療に関する話題や、患者に紹介できる日常生活上の知恵などについてご講義いただきます。

新着図書紹介

【墨字図書】

タイトル	著者等	出版社
鍼灸安全対策ガイドライン 2020 年版	坂本歩	医歯薬出版
鍼灸安全対策マニュアル	坂本歩	医歯薬出版
運動器疾患のとらえ方と臨床応用	竹内義享	医歯薬出版
これだけは知っておきたい整形外科身体診察スキル	帖佐悦男	メジカルビュー社
手技療法の触診と評価	Leon Chaitow (齋藤昭彦 監訳)	医道の日本社
図解 鍼灸療法技術ガイド I・II 第2版	矢野忠 他	文光堂
経穴の使い方・鍼の刺し方	鍼灸素霊会	績文堂
やさしい鍼治療 ー臨床 70 年。「効く」への道しるべー	首藤傳明	医道の日本社
てい鍼テクニック 美容編	船水隆広	医道の日本社
鍼通電療法の極意	緒方昭広 他	岡山ライトハウス
在宅医療のための訪問鍼灸ガイドブック	飯島治・江川雅人	医歯薬出版
機能的運動療法 ボールエクササイズ編	S.klein-Vogelbach (野澤絵奈 訳)	丸善出版
読むだけで心と体が元気になっちゃう 漢方養生の本	ロン毛メガネ	大和書房
認知症にならない 100 まで生きる食事術	牧田善二	文藝春秋
まんがでわかる天気痛の治し方	佐藤純	イースト・プレス
ヘバーデン結節の痛みはモヤモヤ血管 が原因だった	奥野祐次	ワニブックス

【点字図書】

タイトル	著者等	出版社
鍼通電療法の極意 (全3巻)	緒方昭広 他	岡山ライトハウス
漢方薬 知っておきたい漢方薬 63×基礎 知識×やさしい養生生活のコツ (全2巻)	櫻井大典	京都ライトハウス
香りを楽しむ 特徴がわかるアロマ図鑑 (全5巻)	アネルズあずさ	京都ライトハウス

理療コンシェルジュについて

理療研修センターでは、新たに、「理療コンシェルジュ」と銘打ち、道内の視覚に障がいのある理療師の知識・技術の向上のため、センター指導員が様々なサポートを行っております。

具体的な内容は下記の通りです。利用を希望される場合は、電話・メールにてお知らせください。希望日時などを確認のうえ、対応させていただきます。お早めにご連絡いただきますと、希望に添いやすいです。

ぜひ多くの方にご活用いただき、日々の臨床に活かしていただきたいと考えております。ご連絡をお待ちしております。

- (1) 施術のブランクを埋めたり、新たな技術を身に付けたい方に対し、マンツーマンで継続的に研修を行います。
- (2) 研修講座に参加できなかった方でも、センターに来所し、録音した講座の音声を聴いたり、資料を閲覧できます（外部講師の講座は了承が得られたもののみ）。
- (3) 今年度、センター指導員が行った研修講座について、マンツーマンで講義・実習を行います。
- (4) 所蔵している理療や医療に関する多様な書籍（点字書籍もあります）、雑誌、DVDを自由に閲覧できます（貸し出しは行っておりません）。
- (5) 当センター所蔵の書籍・DVDの検索や読み上げ、図の解説、DVD機器の操作、映像や動きの説明など、利用される方の希望に応じ、学びをサポートします。

各種お知らせ

I 次回以降の「ひびき」に関する最終のご案内

令和6年9月発行の機関誌「ひびき」第61号から掲載しておりますが、昨今の輸送コストの上昇やインターネット環境の充実を受け、発送分量の削減および送付コスト削減の取組を行っております。その取組の一環として、「ひびき」と半期講座案内を統合した形での作成・発行を開始しております。

引き続き「ひびき」の提供形態（郵送、メール）を集約させていただき、皆様が扱いやすい形で提供したいと考えております。

令和6年10月以降、すでにご回答いただいた方につきましては、改めてのご連絡は不要です。

1 集約方法

電話またはメール、google フォーム、研修講座受講時に口頭にて希望を集約いたします。なお、電話受付は平日8時40分から16時50分です。行事等で休業させて

いただく場合もございますので、できるだけメールか google フォームでの回答をお願いいたします。メールをご利用になる際は、当センターのアドレス（ahaki@popmail.hokkaido-c.ed.jp）からのメールを拒否しないようセキュリティ設定をお願いいたします。

なお、令和8年2月末時点でご回答のない方は、令和8年3月発行分以降、発送を停止させていただきます。今回が最終のご案内となります。ご理解・ご協力のほど、重ねてお願い申し上げます。

2 集約する項目

- (1) 送付・送信希望の有無（ない場合、以降の項目は必要ありません）
- (2) 電話番号及び提供方法の希望（郵送の場合は墨字・点字・点墨両方のいずれか。メールの場合は pdf・テキスト・bse 形式のセットを送信）

3 回答先

- (1) 電話：011-533-3253
- (2) メール：ahaki@popmail.hokkaido-c.ed.jp
- (3) google フォーム（QR コード）：<https://forms.gle/fJdwbCT9GgwyB1F7>



Ⅱ 公式 LINE のご紹介

理療研修センターでは、公式 LINE アカウントを開設しております。そこでは、年間の研修講座のご案内や各種お知らせのほか、各月の初めと 15 日にはその月の研修講座のご連絡もさせていただいております。

今後、さらに内容を充実させていきたいと考えておりますので、ご意見やご提案などもいただければ幸いです。

ぜひ以下のアドレスか、右の QR コードからご登録ください。

<https://lin.ee/oydMPAY>

皆様のご登録をお待ちしております。



また、下記ホームページでも講座案内や各種お知らせを随時更新しておりますので、ぜひご覧ください。

ホームページアドレス：<http://www.riryo.hokkaido-c.ed.jp/>

「ひびき第 63 号」を最後までお読みいただきありがとうございました。

8 月 31 日（日）の「北海道マラソン 2025、ボランティアマッサージ」の実施に際しましては、多くの方々にご協力いただきました。この場を借りて感謝申し上げます。

後期は、指圧や浮腫に対する手技療法、腹診など、「手の技術」を高めるテーマを中心に、治療の幅を広げられる内容の研修講座を多数計画しています。理療師の強みをより高めるためにも、多くのご参加をお待ちしております。

また、理療研修センターに対するご要望や次年度以降の講座テーマの希望、講師の候補等ありましたら、随時お気軽にお知らせください。

今後とも当センターをどうぞよろしくお願いいたします。

発行日：令和 7 年（2025 年）9 月 12 日

発行：北海道札幌視覚支援学校附属理療研修センター

住所：〒064-8629 札幌市中央区南 14 条西 12 丁目 1 - 1

電話：011-533-3253

ホームページ：<http://www.riryo.hokkaido-c.ed.jp>

メール（代表）：ahaki@popmail.hokkaido-c.ed.jp



表紙：第 1 回東洋医学講座『耳鍼の概要と治療の実際』

講師：神戸東洋医療学院附属治療院 副院長 早川 敏弘 先生

QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。